【LINE】「LINE」アプリ上で展開する新たな動画広告メニュー 「Expand Video」の提供開始

2017.08.29　法人向けサービス

LINEの各種サービスへの入口である「モアタブ」上に、エキスパンド動画広告を搭載

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、同社が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」（ https://line.me/ja/ ）上において、新たな動画広告メニュー「Expand Video」の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

「Expand Video」画面遷移イメージ

■成長続けるビデオ（動画）広告メニューを拡充

スマートフォンの普及に伴い、スマートフォン広告市場は近年急成長を続けています。2016年のスマートフォン広告費は6,476億円（前年比130%）、PC広告費は3,902億円（前年比93%）となり、インターネット広告媒体費の6割超を占めています[*1]。また、2016年のビデオ（動画）広告費は869億円（前年比168%）で、インターネット広告媒体費全体の8.4%を占めており、2017年のビデオ（動画）広告費は1,224億円となると予測され、前年比141%と引き続き高い成長率を示すと推計されています[*2]。

*1*2 出典：インターネット広告市場規模推計（2016年1-12月）～D2C/CCI独自推計～

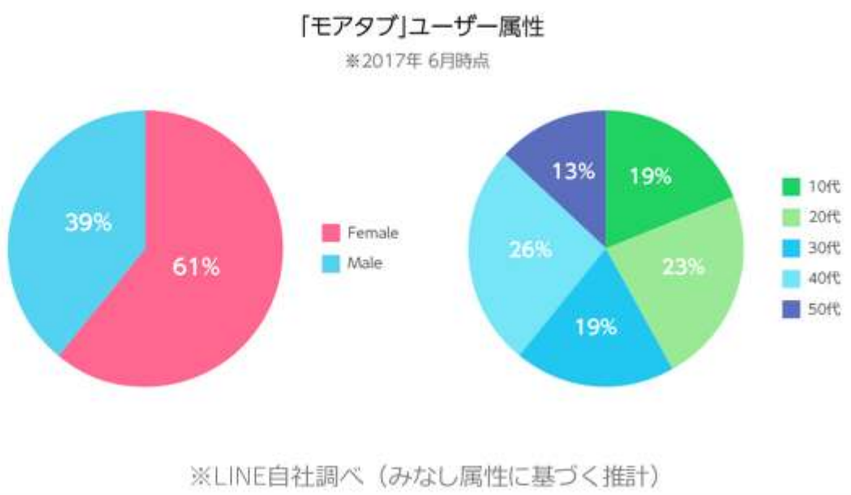
また、ブランド広告を利用する企業において、スマートフォンならではの操作性や、多彩で豊かなクリエイティブを活用した広告出稿のニーズが高まる中、スマートフォン利用者に対する高いリーチを誇る「LINE」上での「LINE Ads Platform」や「LINE ポイント」面などでの各種動画広告サービスは高い評価を得ております。

このような背景を受け、LINEでは、広告主のブランディングや認知度のさらなる向上を実現する、よりリッチな表現が可能な動画広告メニューとして、新たに「LINE」アプリ上におけるエキスパンド動画広告[*]メニュー「Expand Video」の提供を開始いたしました。

*オンマウス時やクリック時、スクロール時にバナーが拡大表示される仕掛けを持った広告のこと

「Expand Video」は、「LINE」のスタンプショップやLINE ショッピング、LINEデリマ、LINE PayなどLINEの様々なサービスへアクセスできる、「LINE」のメニューページである「モアタブ」への掲載をはじめ、他のLINEサービスへの展開も順次行ってまいります。

※「モアタブ」について



※LINE自社調べ（みなし属性に基づく推計）

■高い訴求力を実現する「Expand Video」

「Expand Video」では、画面スクロールにより広告画面が拡張（エキスパンド）し、最大60秒の動画広告が自動再生*され、動画視聴中もアクションバーから外部サイトへの誘導が可能です。スマートフォンならではの多彩なクリエイティブにより、より高い訴求を実現できます。

*ユーザーの環境設定に依存します

*LINE 7.9.0 Version以上を配信対象としております

LINEでは、今後も様々なメニューを通じて、企業とユーザーの双方にとって価値のある情報接点を提供し、コミュニケーションインフラとして多様な活用の可能性を広げてまいります。

「Expand Video」ご利用に関する各種お問い合わせ先： sales_req@linecorp.com

© LY Corporation